

八代市愛唱歌

わたしのまちは

作詞：河島 渉  
作曲：円 広志  
編曲：森 俊之

① わたしのまちは  
大きな川が  
ほほえみながら 流れています  
「昨日のつかれは とれたかい」  
「元気で一日 やれるかい」  
今日も朝日に 手を振りながら  
大きな川が流れています  
空から鳥の歌声が  
わたしの八代 わたしの八代

② わたしのまちは  
大きな川が  
ささやきながら 流れています  
「恋人どうして 来るがいい」  
「ゆつくり話して いくがいい」  
岸辺にきれいな 草花ゆれて  
大きな川が流れています  
空から雲の歌声が  
わたしの八代 わたしの八代

③ わたしのまちは  
大きな川が  
かがやきながら 流れています  
「悲しいときには 友を呼び」  
「嬉しいときには 友を呼び」  
この日があるから 明日があると  
大きな川が 流れています  
空から風の歌声が  
わたしの八代 わたしの八代

わたしのまちは おおきな川が ほほえみながら ながれて  
います。きのうのつかれは とれたかい。  
げんきでいちにち やれるかい。きょうもあさひに  
てを振りながら おおきな川がながれて  
います。空から とりのうたごえが わたしの  
やつしろ わたしの やつしろ。